

城東地区

平成28年度

推進交付金：550,000円

取組み 1 防災訓練に伴う防災備品整備事業

推進交付金の活用

及び防災訓練実施

有

実施主体 城東地区まちづくり協議会・防災部会

(1) 目的

災害に対応できる災害に強いまちづくりを目指し、地域の環境づくり・防災の体制づくりを推進します。

(2) 取組み

ア 防災訓練及び医療救護所への搬送訓練の実施

イ 災害時に必要となる防災備品の配備

① 防災訓練



② 防災備品



(3) 今後の展開

- ア 整備した防災備品を使用して、地区の医療避難所への負傷者搬送訓練を実施しました。今後、搬送上の問題点を抽出し検討します。
- イ 防災備品の充実と継続的な訓練により、災害時においても円滑な避難所運営を行います。
- ウ まちづくり協議会所有の防災倉庫の整備を図ります。
- エ 各避難所の運営委員会を立ち上げます。
- オ 災害時要援護者の把握と支援体制の構築を図ります。

取組み 2 地域包括ケアシステムの構築

推進交付金の活用

**実施主体 城東地区まちづくり協議会、
城東地区地域づくりセンター、 城東地区社会福祉協議会**

有

(1) 目的

住み慣れた地域での継続的な生活ができるよう、地域課題解決を考え、話し合い、地域包括ケアシステムの構築に取り組みます。

(2) 取組み

- ア 住み慣れた地域で継続的に生活ができるよう、町会毎に問題点の抽出を実施
- イ 医療関係者を交えての意見交換会を実施
- ウ 支え合い事業に取り組む団体の施設にて、地域包括ケアシステムの先進地事例を視察

① 各町会での説明会



② 地域包括ケア会議



(3) 今後の展開

- ア 住み慣れた地域でその人らしく暮らすことを支えていける地域にするため、地域力・福祉力の向上を推進します。
- イ 地域ボランティア組織の構築をすすめ認知症カフェを開設します。
- ウ 地域包括ケアシステムの構築に取り組みます。

取組み3 城東地区夏祭り

推進交付金の活用

実施主体 城東地区まちづくり協議会 夏祭り実行委員会

有

(1) 目的

歌の発表会・懇親会を通じ地区住民と歌唱者が一体となり顔見知りになることで、地域のつながりを深めます。

(2) 取組み

歌の発表会及び懇親会

歌の発表会



(3) 今後の展開

住民同士が顔みしりになることは、横のつながりのきっかけづくりとなり災害等の際に大変有用であるため、より多くの住民の参加を検討します。

取組み4 城東地区ふれあいまつり・文化展

推進交付金の活用

実施主体 城東地区まちづくり協議会、
ふれあいまつり実行委員会

有

(1) 目的

地区住民の親睦により地区意識と団結力を高め、城東地区の地域力のアップを図ります。

(2) 取組み

ア 防災ロールプレイングの寸劇

イ ひろばサークル及び児童館の子供による歌やダンスの発表

ウ 児童館園庭での子供ひろばの開催・模擬店の開店

エ ひろばでの無料喫茶

オ 地区住民の作品展等

① 寸劇



② 文化展



(3) 今後の展開

住民同士が顔みしりになることは、横のつながりのきっかけづくりとなり
災害等の際に大変有用であるため、より多くの住民の参加を検討します。

